

せつ明文を読もう①

年

組

番

名前

◇ 左の文しよは、さくらさんが夏休みの自ゆうけんきゆうのさん考にするために読んだ、せつ明文の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましよう。

1 ヒマワリをそだてたり、たねをとったりしたけいけんのある人も多いことでしょう。ヒマワリはたくさんの人にあいされている、夏をだいひようする花です。みなさんのよく知っているこのヒマワリには、じつはいろいろなひみつがあります。ここでは、ヒマワリの三つのひみつについてしようかいしていきます。

2 一つ目は、花についてのひみつです。

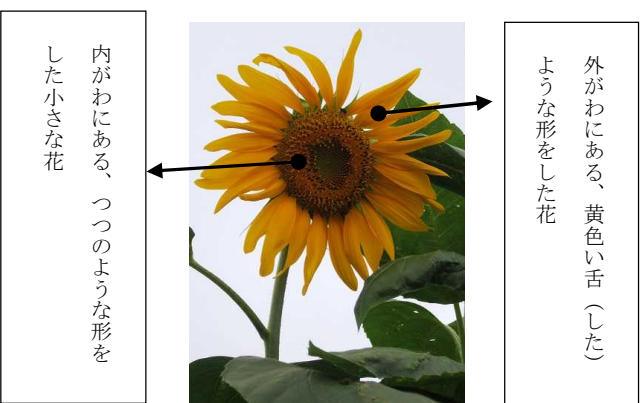
ヒマワリのあの大きな花は、一つの花に見えます。

① 本当は、たくさんの小さな花があつまってできているのです。

ヒマワリの花は、外がわにある、黄色い舌（した）のような形をした花と、内がわにある、つつのような形をした小さな花とできています。

外がわの、舌（した）のような形の花は、虫たちを引きつけるかざりのやくめをしています。②、

内がわにたくさんある、つつのような形の花にはおしべとめしべがあり、たねを作るやくめをしています。この花は、外がわから中心にむかって、じゅん番にさいていきます。



3 二つ目は、名前についてのひみつです。

ヒマワリの花は、せい長するとき、いつも太ようの方を向いています。ヒマワリという名前は、まるで、太ようをおいかけてまわっているように見えることからつけられたものだと言われています。太よう（日）をおいけてまわる。だから「日まわり」…「ヒマワリ」…というわけです。

4 三つ目のひみつは、ヒマワリが食べられるということです。

ヒマワリのたねをしぼると、たくさんのあぶらがとれます。このあぶらは、ヒマワリあぶらとして、サラダあぶらやおかし用のあぶらとしてつかわれています。かをとったたねをいったり、いためたりして食べることもできます。また、たねだけでなく、花びらをサラダにして食べることもあるようです。

一、 [1]のまとまりに「ヒマワリの三つのひみつについてしようかいしていきます。」と書かれています。 [2]のまとまりに「三つのひみつ」とは何についてのひみつなのか書きましょう。

二、 [2]のまとまりにある [1]、 [2]に入ることばの組み合わせとして、一番よいものはどれですか。一つえらんで、ア～エの記号で答えましょう。

- ア ①しかし ②だから
 イ ①そして ②しかし
 ウ ①ところが ②そして
 エ ①だから ②そして

三、 さくらさんは、ヒマワリの花についてひょうにまとめてみました。 [3] [4]にあてはまることばをひょうの中に書きましょう。

やくめ	形	
虫たちを引きつけるかざり	黄色いしたのような形	外がわにある花
[4]	[3]	内がわにある花

四、 ヒマワリという名前がつけられたわけを、 [3]のまとまりの中のことばをつかって書きましょう。

()

五、 さくらさんは、ヒマワリが食べられることについて、左のようなメモを書きました。 [4]から [8]にあてはまることばを、 [4]のまとまりの中のことばをつかって書きましょう。

さくらさんのメモ

【ヒマワリは食べられる】

☆た

ね…*しぼってとれるあぶら (ヒマワリあぶら)

↓サラダあぶらや () [5] ()としてつかわれる。

*からをとり、 () [6] ()として食べる。

☆ () [7] ()…* () [8] () 食べることもある。

[7]	[5]	[8]	[6]
-----	-----	-----	-----

せつ明文を読もう① (答え)

一、 [1]のまとまりに「ヒマワリの三つのひみつについてしようかいしていきます。」と書かれていますが、「三つのひみつ」とは何についてのひみつなのか書きましょう。

(花) (名前) (ヒマワリが) 食べられること ()

二、 [2]のまとまりにある [1]、 [2]に入ることばの組み合わせとして、一番よいものはどれですか。一つえらんで、ア～エの記号で答えましょう。

- ア ①しかし ②だから
イ ①そして ②しかし
ウ ①ところが ②そして
エ ①だから ②そして

ウ

三、 さくらさんは、ヒマワリの花についてひょうにまとめてみました。③④にあてはまることばをひょうの中に書きましょう。

やくめ	虫たちを引きつけるかざり	④	たねを作る
形	黄色いしたのような形	③	つつのような形
	外がわにある花		内がわにある花

四、 ヒマワリという名前がつけられたわけを、 [3]のまとまりの中のことばをつかって書きましょう。

(まるで) (太ようをおいかけてまわっているように見える) (こと) (から) ()

五、 さくらさんは、ヒマワリが食べられることについて、左のようなメモを書きました。⑤から⑧にあてはまることばを、 [4]のまとまりの中のことばをつかって書きましょう。

さくらさんのメモ

【ヒマワリは食べられる】

☆たね…*しぼってとれるあぶら(ヒマワリあぶら)

↓サラダあぶらや()としてつかわれる。

*からをとり、()して食べる。

☆()⑦()…*()⑧()食べることもある。

⑤	おかし用のあぶら	⑥	いったり、いためたり
⑦	花びら	⑧	サラダにして

せつ明文を読もう②

年

組

番

名前

◇ 井野さんは、せいそう工場を見学したことをきっかけにリサイクルにきょう味をもちました。左の文しよは、身近なもののリサイクルについて調べたことを、井野さんがせつ明文にまとめたものです。よく読んで、あとの問いに答えましよう。(※だん落の上にある①から⑨は、だん落の番号です。)

身近なもののリサイクル

ながわり小学校 井野 あゆみ

- ① わたしは、せいそう工場の見学をきっかけに、リサイクルにきょう味をもちました。そこで、身近なものがどのように (A) されているのかを調べてみることにしました。
- ② リサイクルというのは、すてるはずのものをすてずに、新しいせい品に生まれかわらせることをいいます。
- ③ それでは、身近なものがどのようにリサイクルされているのかを、三つのれいをあげて説明します。
- ④ まずは、スチールかんについてです。回しゆうボックスに集められたスチールかんは、リサイクルセンターなどでまとめておしつぶされ、大きな鉄のかたまりにされます。これをスクラップといいます。できあがったスクラップは、高い温度でどろどろにとかされます。その後、ビルや橋などのけんちくさい、自動車や電氣せい品のざいりようなどに生まれかわります。また、スチールかんにもどることもあります。
- ⑤ 次は、アルミかんのリサイクルについてです。アルミかんも、スチールかんと同じように、高い温度でどろどろにとかされてから、自動車の部品やアルミサッシなどに生まれかわります。アルミかんにもどるものもたくさんあります。アルミかんは何度でもべつのものに生まれかわることができます。そのため、たくさんエネルギ―のせつやくになるそうです。
- ⑥ 三つ目は、ペットボトルのリサイクルです。まず、ペットボトルを細かくくだいてきれいにあらひ、かわかします。その後、シャツ、かさ、カーペット、せんざいの入れ物、ペットボトルなどに生まれかわります。
- ⑦ そのほかに、だんボールやプラスチック、紙など、わたしたちの生活に身近なものがたくさんリサイクルされています。
- ⑧ わたしは、身近なもののリサイクルについて調べてみて、その大切さがわかりました。わたしたちが生活で使うしげんにはかぎりがあります。リサイクルは、このかぎりあるしげんを有こうに使う方ほうです。「すてればごみ、生かせばしげん」という言葉があるように、みなさんが (B) をすることは、大切なしげんをまもることにつながります。
- ⑨ これからは、わたしも、自分から進んでリサイクルに取り組みたいと思います。また、たくさんの人にリサイクルにきょう力してほしいとねがっています。

せつ明文を読もう② (答え)

一、 井野さんはせつ明文の中で、リサイクルというのはどのようなことだと書いていますか。書きぬきましょう。

い	す								
せ	て								
い	る								
品	は								
に	ず								
生	の								
ま	も								
れ	の								
か	を								
わ	す								
ら	て								
せ	ず								
る	に								
こ									
と	新								
	し								

二、 井野さんは、身近なもののリサイクルについて、「三つのれいをあげてせつ明します。」と書いています。何をれいにあげていますか。

(スチールかん) (アルミかん) (ペットボトル)

三、 井野さんのせつ明文で、身近なもののリサイクルについて書かれているのは、何だん落から何だん落までですか。□にあてはまるだん落の番号を書きましよう。

4 だん落から 7 だん落まで

四、 スチールかんとアルミかんがリサイクルされる中で、同じようにされることは何ですか。

(高い温度でどろどろにとかされる) こと

五、 (A) と (B) には同じ言葉が入ります。何という言葉が入りますか。五文字で書きましよう。

(リサイクル)

六、 井野さんが、この文しようを読む人に一番つたえたかったことは、次のうちどれですか。一つ選びましよう。

- ア せいそう工場を見学して、リサイクルにきよう味をもったということ
- イ リサイクルについて、三つのれいをあげてせつ明したいということ
- ウ 身近なものがどのようにリサイクルされるか、知らせたいということ
- エ リサイクルは大切なので、自分でも取り組みたいということ、また、

エ

たくさんの人にきよう力してほしいということ

せつ明文を読もう③

年

組

番

名前

◇ 西ユカリさんは、自分の住んでいる地いきの米づくりについて学習しました。お米についてきょう味をもった西さんは、世界にはどのような米りょう理があるのかを調べて、クラス新聞でしようかいしようと考え、ひつようなしりょうをさがしました。左の文しようは、西さんが見つけたしりょうの一部です。よく読んで、あとの問いに答えましよう。(※だん落の上にある1から7は、だん落の番号です。)

1 お米は古くから日本人にたしまれてきた食べ物です。みなさんの中にもお米を使つたりょう理を毎日食べている人が多いことでしょう。もしかすると、お米は日本だけでつくられているものと思つている人もいるかもしれません。

2 しかし、そうではないのです。日本いがいの国でも、お米をつくり、食りょうとしているところがたくさんあります。中には、ふだんわたしたちが食べているものとはちがうしゆるいのお米を作つているところもあります。世界の国々ではどのようなお米が作られ、どのようなりょう理に使われているのでしょうか。

3 じつは、世界中では千しゆるい近くのお米がつくられていると言われています。それらは、大きく三つに分けることができます。

4 まずはじめは、日本で食べられているお米です。日本で食べられているのは、ジャポニカ米とよばれるしゆるいで、かん国や中国などの東アジアの国々でも広く食べられています。ジャポニカ米のつぶは、丸みのある形をしています。たぐことで水分が多くなり、ねばりやつやの出るのが特しようです。さめてもおいしいジャポニカ米は、おにぎりやおすしといった、日本どくとくのりょう理にたくさん使われています。

5 インドでは、ジャポニカ米とはちがうしゆるいのお米がつくられています。このお米はインディカ米とよばれています。今、世界でつくられているお米のほとんどは、このインディカ米です。インドを中心に、アメリカやタイなどでも食べられています。インディカ米は、細長い形をしています。ねばりが少なく、ばさばさしているので、手でつまんで食べることができます。インディカ米は、たぐのではなく、にて食べることも多いお米です。野さいといっしよに調理をするとおいしく、カレーやピラフ、チャーハンなどのりょう理に使われます。

6 もう一つは、ジャバニカ米とよばれるお米です。これは、イタリアやスペイン、インドネシアなどでつくられ、ごく一部の地いきでだけ食べられているお米です。大つぶで丸い形をしています。あつさりとしたあじわいで、パエリアやリゾットといったりょう理に使われます。

7 このように、日本以外の国々でもいろいろなしゆるいのお米が作られています。そして、それぞれのお米の特しように合つた、いろいろなりょう理に使われているのです。

一、西さんは、**2**のだん落にある「読み手に問いかけるような書き方」を、自分の新聞記事にも使ってみようと考えました。「読み手に問いかけるような書き方」をしている文を、**2**のだん落から書きぬきましよう。

二、西さんは、「千しゆるい近く」という数が、はっきりとたしかめられたものではないことに気づいています。西さんのどの言葉から、はっきりとたしかめられたものではないとわかりますか。

七文字で書きぬきましよう。

三、西さんは、新聞作りのしりょうにするため、三つのお米の特ちょうを整理しようと考えました。次のうち、ジャポニカ米、インディカ米、ジャバニカ米にあてはまる特ちょうはどれですか。()の中に、あてはまる記号をすべて書きましよう。

- | | | |
|---------|------------|-----------------|
| ア 丸みがある | イ 大つぶで丸い | ウ たくと、ねばりやつやが出る |
| エ 少しかたい | オ ぱさぱさしている | カ にて食べることも多い |
| キ 細長い形 | ク さめてもおいしい | ケ あつさりとしたあじわい |

- ジャポニカ米… () インディカ米… ()
ジャバニカ米… ()

四、西さんは、筆者のせつ明の仕方をさん考にして、新聞記事を書くこうと考えました。筆者は**4**のだん落で、ジャポニカ米について、どのようなじゅん番でせつ明していますか。正しいものを一つえらんで書きましよう。

- ア 名前↓食べられているところ↓形↓特ちょう↓使われているりょう理
イ 名前↓食べられているところ↓特ちょう↓形↓使われているりょう理
ウ 名前↓形↓特ちょう↓食べられているところ↓使われているりょう理

--

五、西さんは、しりょうの中に出てきたりょう理のとくちょうを調べ、新聞記事に書くことにしました。そのために、もう少しべつのしりょうも読みたいと考えました。あなたが西さんなら、次のうちのしりょうを読むのがよいと思いますか。次のうちから二つえらんで書きましよう。

- ア お米をつくっている国々の土地のようすについて書かれているしりょう
イ いろいろなお米りょう理の写真や絵が見られるしりょう
ウ お米のえいようについて書かれているしりょう
エ いろいろなお米りょう理の作り方やざいりょうが書かれているしりょう

--	--

